

2021 年度 個人研究実績・成果報告書

2022 年 4 月 27 日

所属	政策情報学部	職名	教授	氏名	榑沢 順
研究課題	IT メディアにおける新たな表現の可能性の探求				
研究キーワード	芸術、映像、メディア、 ITC、VR、AR	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	該当なし	該当なし	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>メタバースなどこの分野が今後大きな社会的な変革をもたらすことは明確になってきた。</p> <p>今年度はVR、AR、MR、ライブ配信に加え、Virtual Production、In Camera VFX などの映像分野での革新も始まっており、その分野を取り込んだ研究活動を中心に進めている。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>特になし</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>特になし</p> <p>【学会発表等】</p> <p>特になし</p> <p>3. 主な経費</p> <p>ライブ配信用、Virtual Production 関連の映像機材</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>学部の就職活動イベント「OBOG 懇談会ライブ」、去年に引き続き(株)加藤文明社工場見学ライブなどの実施に関し研究活動の知見が役立ち、質の高いライブ配信が実現している。</p> <p>株式会社ヒビノの Virtual Production Studio の立ち上げにゼミの卒業生が関わっており、当校の VR Lab の立ち上げにもヒビノが関わっている関係上、今後の研究活動になんらかの支援が期待できそうである。</p> <p>(有)花田設計事務所様との学部連携も本研究に結びついている。</p>					
(本文は2ページ以内にまとめること)					